



画材・画法

ただ絵を描くと言っても、絵を描くには様々な種類の画材があります。
水彩、油彩、アクリル、日本画、色鉛筆……その他にも数多く。
画材によって揃える方法も、扱い方も千差万別です。
どんな画材があるのか？またその画材をどのように使えばいいのか？
そんな疑問が応えることのできる便利な資料を紹介します。

1、画材の種類について

『わかる！選べる！使える！画材 BOOK』

磯野キャビア/著 玄光社/発行 2020年1月 724イソ

最新の画材や絵具、紙やキャンバスの種類、額縁についてフルカラーのイラスト付きで紹介されています。

『画材大全 新しい画材ガイド 色鉛筆からコンピュータまで』

デザインの現場編集部/著 美術出版社/発行 1992年5月 724

画材それぞれの使用感などが記載されています。

またエッセイ形式で画材を使用した画家の話が書かれています。

『絵の材料と技法』

C.ヘイズ/著 マール社/発行 1982年4月 724

画材の歴史や用語について専門的な内容が記載されています。

『美術の窓 2019年7月号』

生活の友社/発行 2019年7月

数年に一度の頻度で「最新画材カタログ」などの特集を掲載しています。

2、色鉛筆

『はじめての色えんぴつ』

秋草愛/著 主婦の友社/発行 2011年12月 725.5

色鉛筆やスケッチブックの説明を初心者にもわかりやすく解説しています。
描く際の工程を写真付きで掲載しています。

『色鉛筆の教科書 上達したい人のための新しい技法書』

河合ひとみ/著 誠文堂新光社/発行 2008年10月 725.5

静物や動物、植物などそれぞれの詳細な描き方をワンポイント形式で記載しています。

『色えんぴつ画上達のポイント61改訂版 構図と色づかいでステップアップ!』

平尾倫子/著 メイツ出版/発行 2018年6月 725.5

道具の揃え方からテクニックまで記載しています。

章ごとに分かれているので必要な部分を集中的に確認できます。

『色鉛筆で描く美しい花 2つの基本テクニックでリアルに描ける』

生田貴子/著 池田書店/発行 2018年6月 725.5イク

花を描くにあたって色鉛筆の選び方などが記載されています。

また、多くの花の種類それぞれの描き方が掲載されています。

『林亮太の色鉛筆で描く 野外スケッチからリアルな風景画ができるまで』

林亮太/著 ホビージャパン/発行 2019年4月 725.5ハヤ

基本的なテクニックの紹介からリアルな風景画を描くポイントが記載されています。

3、水彩

『はじめての水彩レッスン モチーフ別でやさしく描ける』

若月美南/著 ナツメ社/発行 2017年5月 724.4ワカ

基本的な準備やテクニックを始め、風景や動物などの各モチーフの描き方を多数掲載しています。

『はじめて描く透明水彩 基本からしっかりと上達するための』

青木美和/著 エムディエヌコーポレーション/発行 2013年3月 724.4アオ

必要な道具の説明から色の選び方、混ぜ方が記載されています。

また、完成した作品から描く際のポイントや手順を紐解いてくれます。

『絶対失敗しない水彩スケッチ入門』

山田雅夫/著 成美堂出版/発行 2012年8月 724.4

準備編、基本編、マスター編などの章ごとに分かれています。

それぞれの章のなかでもポイントごとに分かれており、必要な部分の確認ができます。

『いちばんていねいな、植物のある風景の水彩レッスン』

星野木綿/著 日本文芸社/発行 2019年1月 724.4 ホシ

植物を描くのに特化した内容になっています。

写真付きで丁寧な解説がされており、初心者にもわかりやすい内容になっています。

『魅力のある人物画テクニック 透明水彩で描く』

松林淳/著 日貿出版社/発行 2019年11月 724.4 マツ

人物の魅力を際立たせるようなテクニックなどが記載されています。

4、アクリル

『描き方の基本はじめてのアクリル 基礎知識から実践レッスンまで、これ一冊でOK』

Kaigan/著 誠文堂新光社/発行 2009年9月 724.4

道具の説明、準備に始まり、基本的なテクニックを解説してくれています。

練習用の題材なども掲載しています。

『アルウィンのアクリル画入門』

アルウィン・クローショー/著 MPC/発行 2002年5月 724.4

英国画家の解説による学びやすい入門書です。

簡単な練習法や、実際に描かれた作品を紐解きながらの解説などが記載されています。

『アクリル画パーフェクトガイド 200のQ&Aでやさしく学べる』

ジェニファー・キング/著 マール社/発行 2014年2月 724.4

初歩的なものから専門的なものまで、描く際に必要な疑問をQ&A形式で答えてくれます。

『どんどん描けるアクリル画教室 油絵より簡単!』

柴田俊/著 一枚の絵/発行 2008年3月 724.4

多数の画家による、エッセイ形式での技法。

テクニックを紹介しています。

5、油彩

『はじめての油絵レッスン』

マーク・ウィレンブリック/著 他 マール社/発行 2014年8月 724.3
テクニックと技法を一つ一つ丁寧に教えてくれます。
様々なモチーフの作成を工程ごとに紹介しています。

『7日であまくなる油絵初級レッスン 12色でここまでできる静物画・風景画』

小屋哲雄/著 誠文堂新光社/発行 2020年1月 724.3コヤ
画材の説明や基本的なテクニックが紹介されています。
また7日に分けたレッスン方法などが記載されています。

『イチバン親切的な油絵の教科書 描きながら覚える、他では教えないマニュアル油絵・デッサンの基本から作品作りまで、プロが教える究極のテクニック』

上田耕造/著 新星出版社/発行 2014年2月 724.3
何故必要なのか、その工程でどうなるかなど、詳細な説明が記載されています。

『油絵色と技法 個性を生かすための基本と応用』

山内亮/著 他 グラフィック社/発行 2015年11月 724.3
より専門的な絵具の塗り方や、デッサン法などが掲載されています。

『ありのままに描く人物画 三澤寛志の油絵と水彩、その絵づくりのすべて』

三澤寛志/著 ホビージャパン/発行 2018年7月 724.3
人物に特化した油絵の作成技法が記載されています。
作品例を見ながら、どこが重要なポイントなのかを教えてください。

6、日本画

『楽しく描く日本画入門 写生から制作まで』

大野俊明/著 淡交社/発行 2013年3月 724.1
基本の画材の種類やその扱い方、初心者にもわかりやすいレッスン法を掲載しています。

『上村淳之のはじめよう日本画』

上村淳之/著 日本放送出版協会/発行 2001年1月 724.1
テレビ放送したものを本として再編集したものです。
有名画家による描き方のポイントが掲載されています。

『12色で描けるはじめての日本画教室』

安原成美/著 グラフィック社/発行 2019年1月 724.1

実践的な内容の技法書。技法書でありながら画集を見ているような美しい本です。

『日本画 画材と技法の秘伝集 狩野派絵師から現代画家までに学ぶ』

小川幸治/著 日貿出版社/発行 2008年9月 724.1

より詳細な画材、技法、実技編に分かれての説明がされています。

『風景を描く 人気作家に学ぶ日本画の技法』

北野治男/著 同朋舎/発行 1997年8月 724.1

風景に特化した技法が紹介されています。様々な画家の見本なども掲載されています。

7、雑誌などの資料

『美術の窓』

生活の友社/発行

毎月発行されている雑誌『美術の窓』では、毎月様々な技法講座が掲載されています。

『一枚の繪』

一枚の繪/発行

隔月で発売されています。毎月作品の制作過程が掲載されています。



お問い合わせ先

枚方市立御殿山図書館

〒573 - 1182

枚方市御殿山町 10-16

電話番号 050-7102 - 3119

FAX 番号 072 - 840 - 2141